



令和 6 年 5 月 17 日

宇都宮市

栃木県警察

国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所

生活道路の安全性向上のため、仮設ハンプを設置し効果検証します

～宇都宮市における生活道路安全対策～

宇都宮市における生活道路の安全性向上の取組みとして、仮設ハンプを設置し効果検証を行います。

道路管理者と警察が連携し、最高速度 30km/h の区域規制とハンプ等の物理的デバイスの適切な組合せにより交通安全の向上を図ろうとする区域を「ゾーン30プラス」として設定しており、生活道路における人優先の安全・安心な通行空間の整備の更なる推進を図っているところです。

今回、宇都宮市・栃木県警察・宇都宮国道事務所が連携し、地域の交通状況に合った生活道路の安全性向上を図るため、地元代表者との意見交換を行いながら検討を進め、仮設ハンプを設置し、走行速度の抑制等を検証することとしました。

<実施概要>

1. 実施期間 令和 6 年 6 月 3 日（月）～令和 6 年 7 月 2 日（火）
2. 施工場所 宇都宮市東埜田（うつのみやしひがしはなわだ）

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、栃木県政記者クラブ、宇都宮市政記者クラブ

<問い合わせ先>

○仮設ハンプの設置に関すること

宇都宮市 建設部 技術監理課

電話：028-632-2510 mail:u1610@city.utsunomiya.lg.jp

技術監理課長 桑久保 佳宏（くわくぼ よしひろ）

○交通規制に関すること

栃木県警察本部 交通部 交通規制課

宇都宮中央警察署 交通総務課

電話：028-621-0110（代表） 電話：028-623-0110（代表）

○仮設ハンプの貸し出し・効果検証に関すること

関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話：028-638-2181（代表） mail:ktr-ukoku-kanri2@mlit.go.jp

副所長 町田 悦幸（まちだ よしゆき）（内線205）

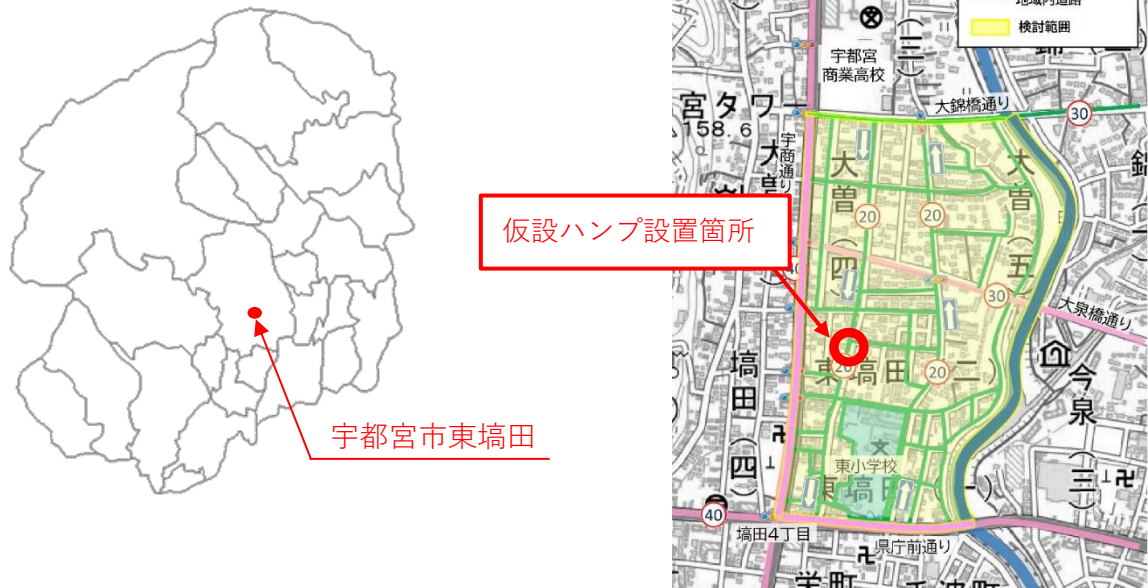
管理第二課 建設専門官 黒川 泰嗣（くろかわ やすし）（内線402）

仮設ハンプの設置概要

<試行の目的>

- ・ 仮設ハンプの設置による、自動車の速度を十分に減速させる速度抑制効果や、自動車の通行を安全性の高い幹線道路等へ誘導する進入抑制効果等を検証します。
- ・ 設置の効果をもとに、仮設ハンプ等の物理的デバイスを本施工する際の検討に役立てます。

<位置図>



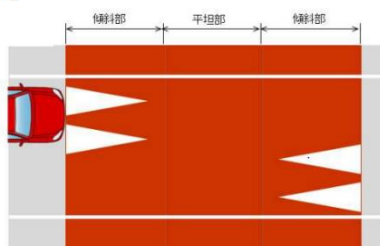
<設置イメージ>



<仮設ハンプとは>

道路上に凸部の構造物を設置することで、自動車の走行速度の抑制が期待できます。

〔平面図〕



〔縦断面図〕

